



江戸川の自然には、ふしぎがいっぱい

ちょっと歩くだけでこんなところにいろんな生き物が!?
きっと新しい発見に出会うはず。目をこらしてさあ出発!!



干潟

荒川下流には潮の満ち引きによってところどころに干潟ができるんだ。そこには、いちどはいなくなったと言われた“トビハゼ”も発見されたりいろんな種類のカニもすんでいるよ。

左近川親水緑道

江戸川区の親水河川でとくに多く生き物が見られるのが左近川親水緑道と一之江境川親水公園。「えっ!?こんなところにこんな生き物が」なんてこともあるふしぎがいっぱいのところだよ。

葛西海浜公園・葛西臨海公園

葛西海浜公園ではふだん家のまわりでは見られない水の生き物や、季節ごとにやってくるわたり鳥がたくさん見られるんだ。「セイタカシギ」が見られるかもしれないよ。



取水口

江戸川の水は私たちの水道の水として使われていることは知っていた? 水をくみ上げるあたりにはゆたかな自然が広がっていて、多くの水生生物や野鳥がやってくるよ。

江戸川

江戸川は江戸川水門を境に上流は淡水に、下流は汽水になっているので、すんでいる生き物が水門を境にガラッと変わるよ。汽水でも淡水でも生きられる魚は水門がひらくと、いっせいに川をのぼるんだ。